

県内・県外文化施設一覧（事例研究）

県内	まつもと市民・芸術館
	茅野市民館
	松本市美術館
県外	グリーンホール相模大野
	鎌倉芸術館
	いわき芸術文化交流館アリオス

交流・文化施設等整備検討委員会
上田 市

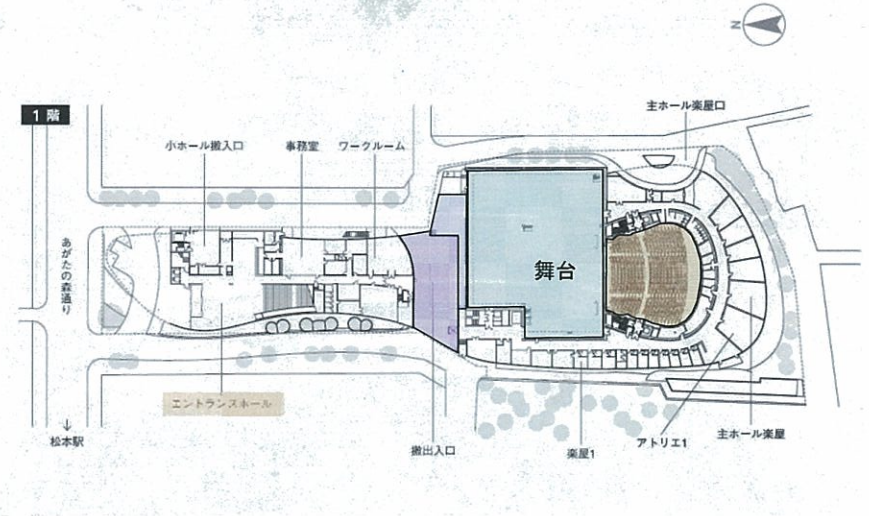
この資料を作成するにあたっては、各施設のホームページ及びパンフレットの画像及びデータを引用し、また参考に作成しました。

まつもと市民・芸術館	松本市 まつもと市民・芸術館 発行パンフレット (財)松本市教育文化振興財団 まつもと市民・芸術館ホームページ
茅野市民館	(株)地域文化創造 発行パンフレット (株)地域文化創造 茅野市民館ホームページ
松本市美術館	松本市美術館 発行パンフレット
グリーンホール相模大野	相模原市 発行パンフレット (財)相模原市民文化財団 発行「利用のご案内」 (財)相模原市民文化財団 グリーンホール相模大野ホームページ
鎌倉芸術館	鎌倉市 鎌倉芸術館 発行パンフレット
いわき市芸術文化交流館アリオス	いわき市 いわき芸術文化芸術館アリオスホームページ 同上ホームページ内写真 (株)ナカサンドパートナーズ いわき文化交流パートナーズ株式会社 いわき市文化交流施設整備事業ホームページ
その他	視察時、上田市交流・文化施設建設準備室撮影写真

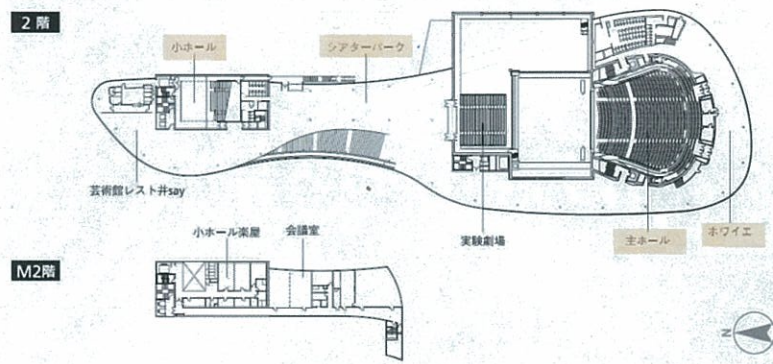
まつもと市民・芸術館 Matsumoto Performing Arts Centre



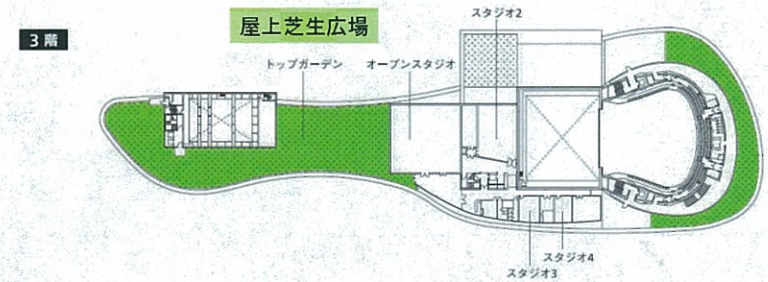
配置図、1階平面図



2階平面図



3階平面、屋上





大階段 Grand Stairs

エントランスホールからシアターパークに続くアプローチ。スロープ式のエスカレーターを付設しています。



エントランスホール～シアターパーク～
大ホールへ向かう大階段



シアターパーク メインロビー(2階)

シアターパーク Theatre Park

市民芸術館のメインロビー。さまざまな催しを行うことができる、もうひとつの〈劇場空間〉です。



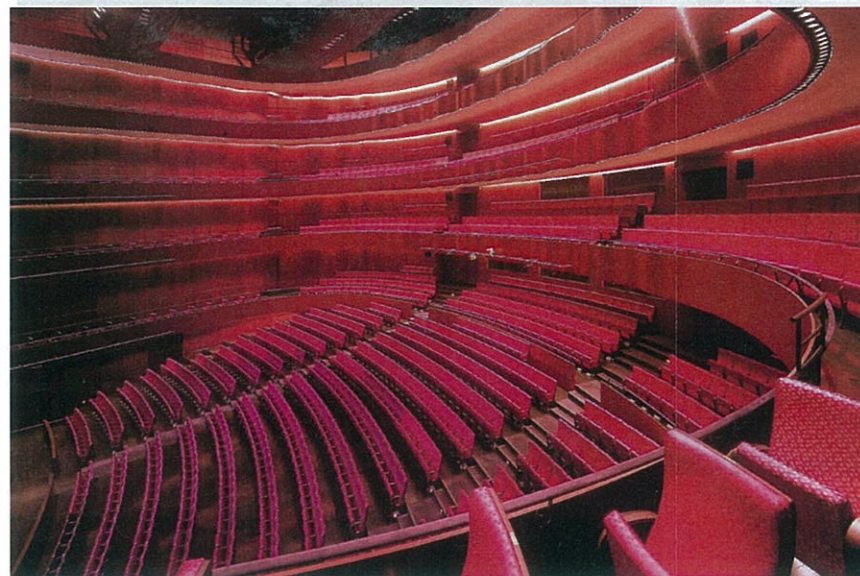
大ホール客席 ・馬蹄形 4層バルコニー席

大ホール(天井下降時)

1,800席/1,633席(ビット使用時)
※以下天井下降時
1,367席/1,200席(2・3階バルコニー使用)
1,135席/ 968席(2階バルコニー使用)
917席/ 750席(1階席のみ)



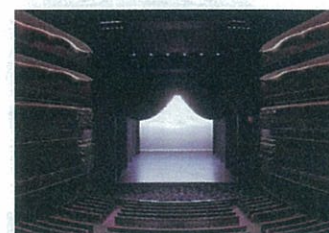
大ホール客席



舞台

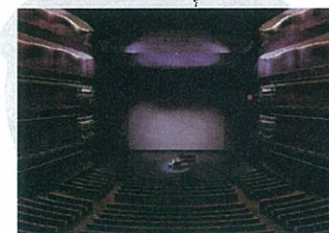


オペラ Opera



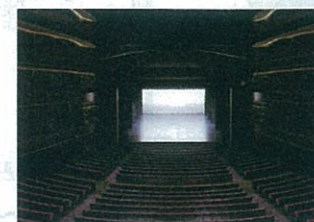
オペラカーテン、オーケストラピットを使用
Opera curtain and orchestra pit in use.

コンサート Concert



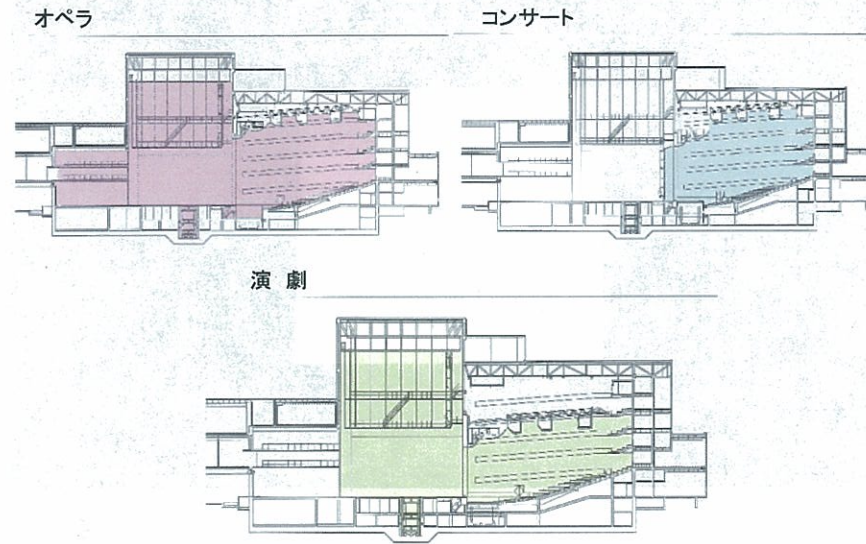
音響反射板、エプロンステージを設置
Baffles and stage aprons in place.

演劇 Play

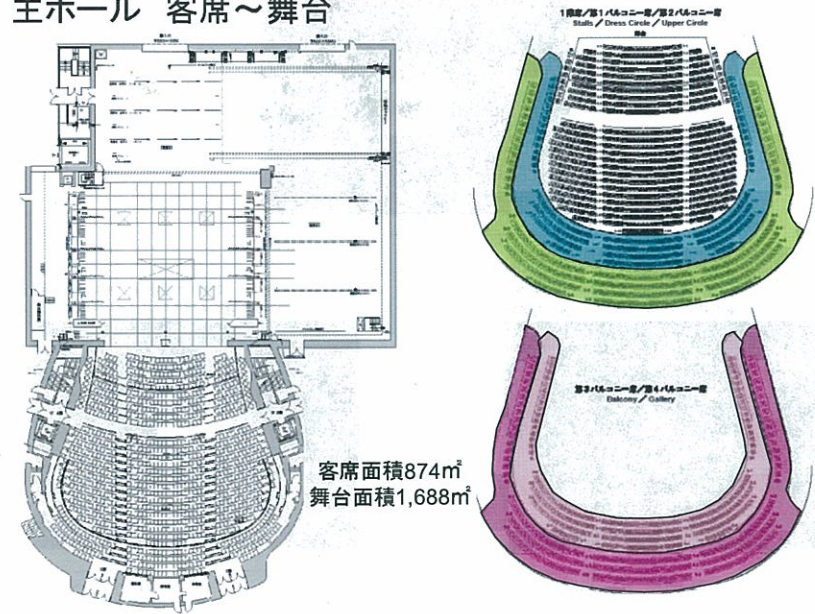


脚窓を設置
Leg windows in place.

ホール断面

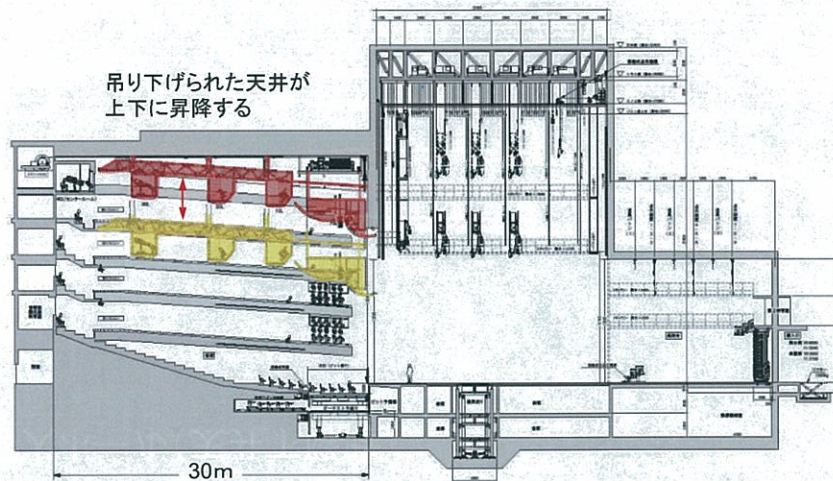


主ホール 客席～舞台



主ホール断面

- 【特徴】
- 客席部 天井が昇降し席数が750～1800席に可変
 - 4層バルコニー席を有する馬蹄形ホール
 - 舞台部 本格的なオペラが可能な4面舞台

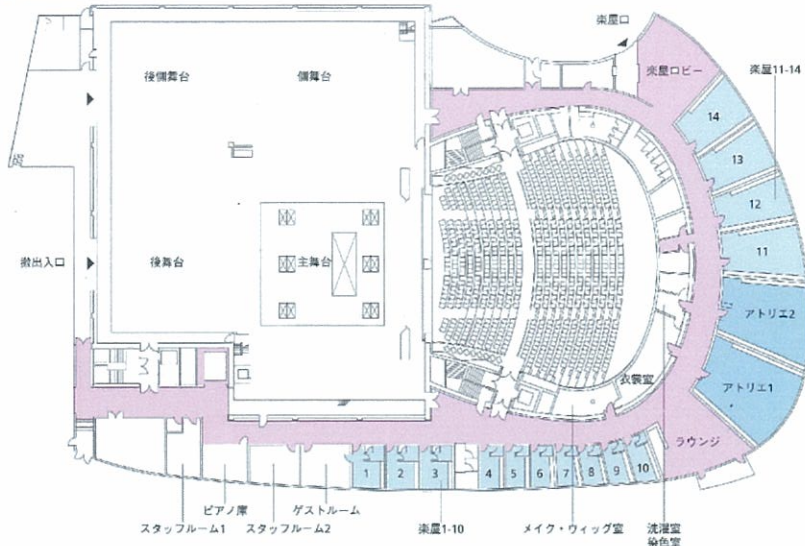


小ホール



4面舞台、舞台裏～楽屋

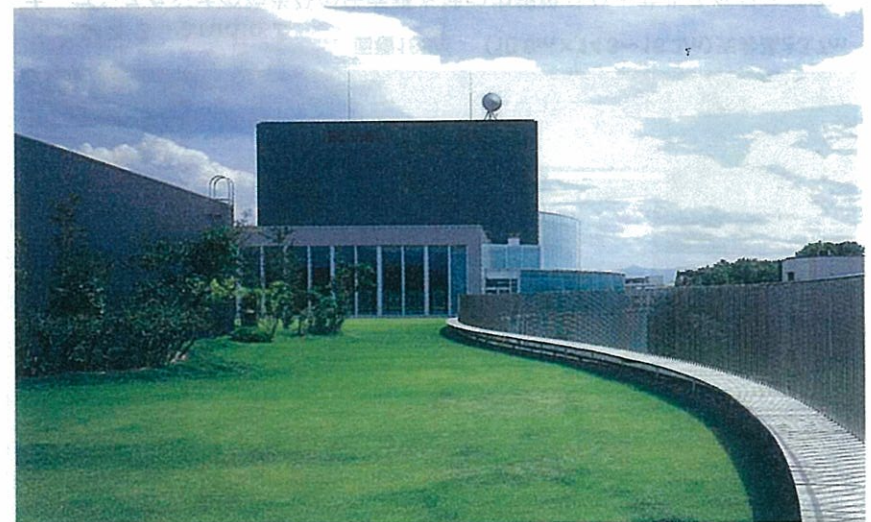
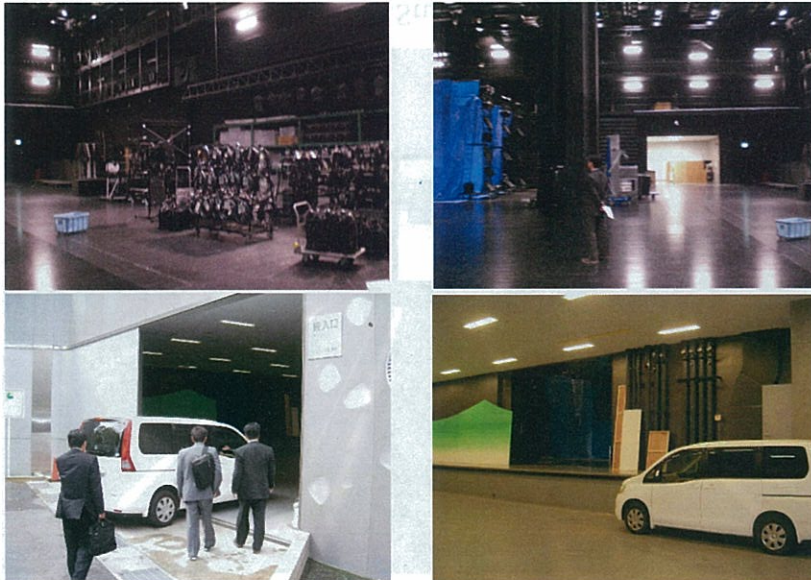
主ホール平面図 Grand Hall plan



舞台裏～楽屋



搬入口～舞台



トップガーデン Roof Garden

1,100㎡

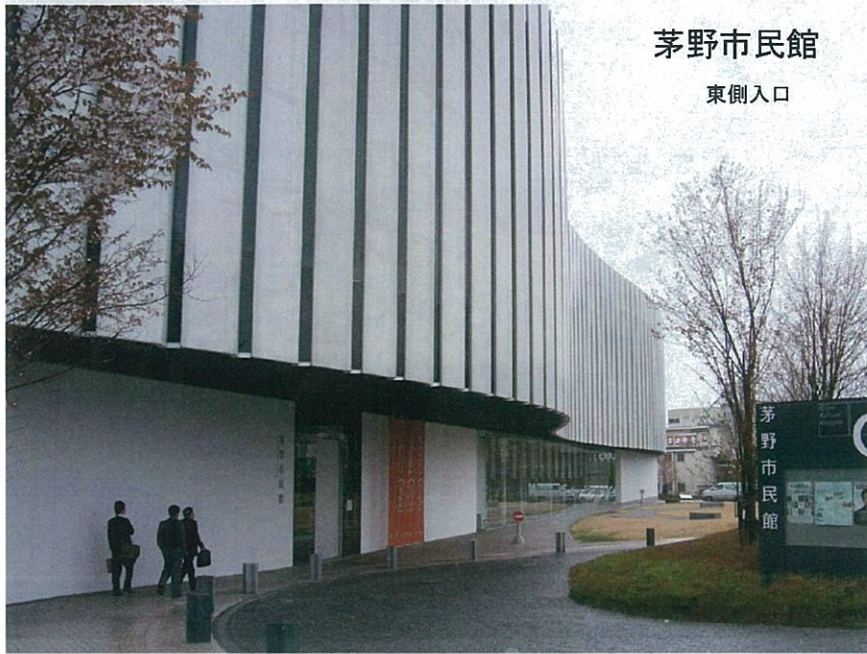
3階屋上に広がるライラックと芝生の庭園。周囲にベンチを備え、一般に開放しています。



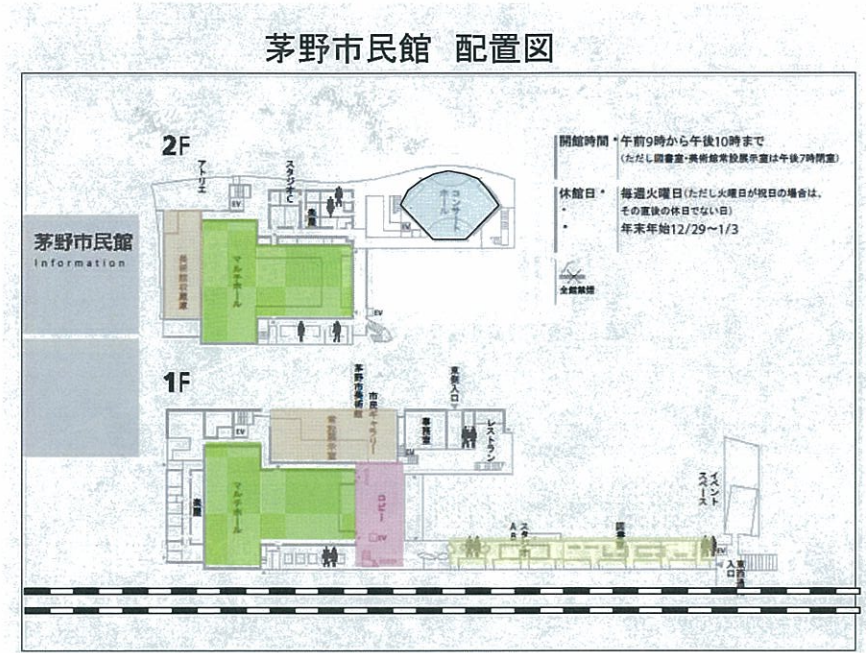
オープンスタジオ Rehearsal Studio 面積384㎡ (18.6m×19.5m)
天井高さ4.8m
主ホールの舞台とほぼ同サイズのリハーサルスタジオです。集会や大会のための会議室、公演後のレセプションルームなどにも利用できます。



スタジオ2 Studio 2 面積185㎡ (10.8m×14.3~16.3m)天井高さ3.7m
オープンスタジオの約半分の床面積を持つ中規模リハーサルスタジオです。



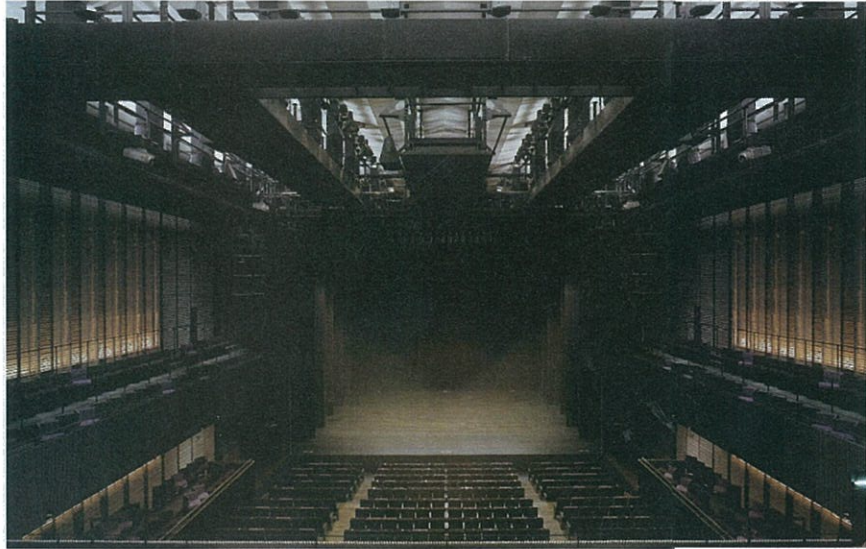
茅野市民館
東側入口



ロビー
(全ての施設を中心に位置する。第三のホールとして柔軟に利用することが可能)

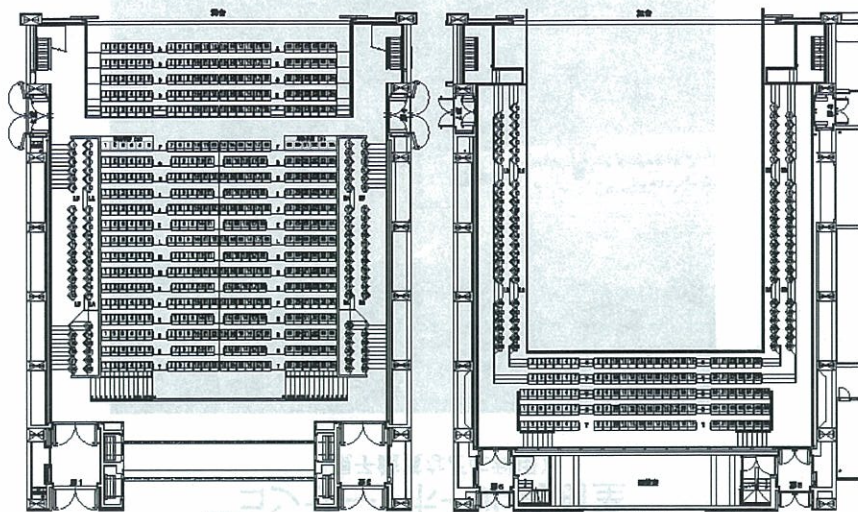


マルチホール
「780席のマルチホールは演劇や音楽、展示、パフォーマンスをはじめとするさまざまなジャンルのアートに利用できます。」HPより





マルチホール座席表



マルチホール(大ホール) 座席表 合計780席 [車イス席は座席幅の割合で設置]

マルチホール概要

客席

- 客席数: 合計780席(劇場形式)
- 1階: 556席(一般席466/バルコニー席90)
- 2階: 224席(一般席126/バルコニー席98)
- 車イス席を設ける場合は、6席はすけて車イス席3席分となります。
- 車イス席は最大6席設けることができます。(ただし折りたたみイスを利用した場合、最大1,200人まで収容可能)
- 仕上
- 床: フローリング(カバ)
- 壁: MDFルーバーパネル
- 天井: プラスターボード、パンチングメタルほか

舞台

- 間口: W=14.3m(約8間)×H=9.0m(30尺)
- 巾、奥行き: W=34.0m、D=16.6m
- すのこ高さ: 約24m
- 仕上
- 床: フローリング(檜集成材)
- 壁: 木織セメント板、押出形成セメント板ほか
- 天井: グラスウール+ガラスクロス

舞台設備

- 迫り(オーケストラ迫り)
- 吊物(照明バトン、道具バトン、引割緞帳、幕類一式)
- 音響反射板一式
- 舞台照明電源容量: 360KVA
- 調光器台数: 調光3KWx204台、非調光60Ax16台
- 照明操作車: 80本x3段プリセットフェーダー
- メモリーキュー数: 1,000キュー
- 舞台音響: デジタル音響卓、他
- 舞台映像: 映写スクリーン、ビデオプロジェクター

付帯設備

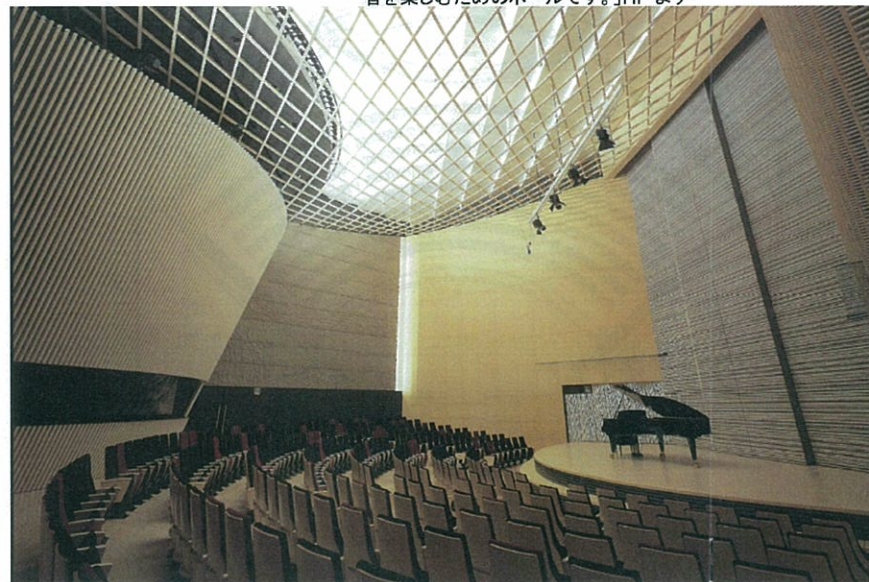
- 映写スクリーン(客席上部3面)
- 残響可変用カーテン(客席側壁)
- 小楽屋2室、大楽屋2室
- (可動間仕切りで1室としての利用も可)



コンサートホール入口

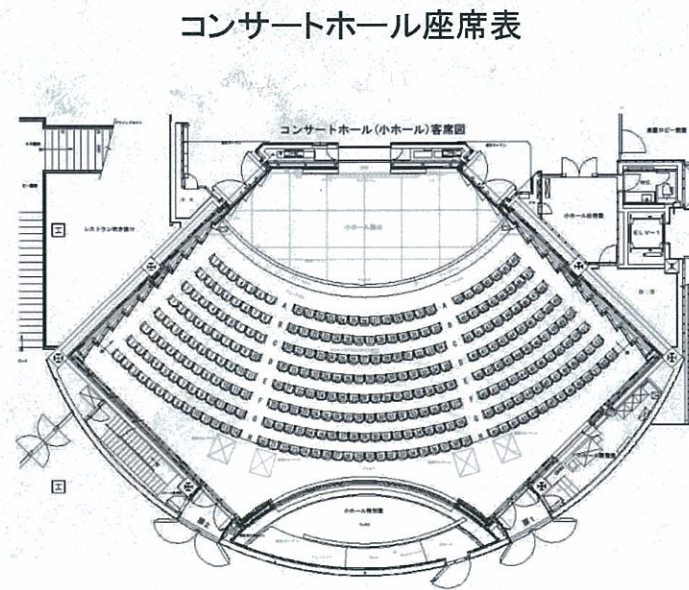
コンサートホール

「一くつろぎの、小さな空間で最高の音楽を聴いてみたいー300席のコンサートホールは、音響を第一に考えて設計された音を楽しむためのホールです。」HPより





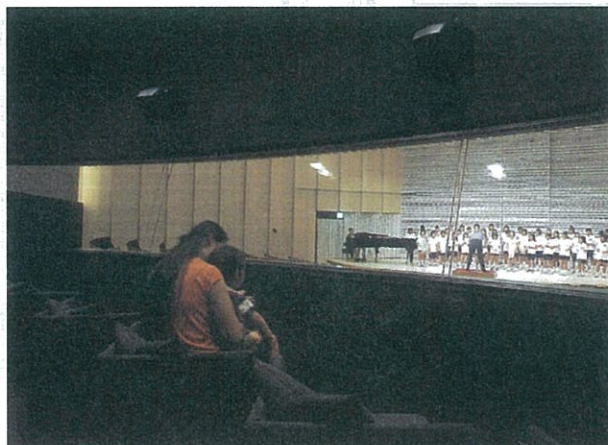
コンサートホール



コンサートホール座席表

コンサートホール特別室

(親子鑑賞などに利用)



コンサートホール概要

客席数
・300席

規模
・総面積:320㎡(特別室をのぞく)
・舞台巾:13.8m
・舞台奥行き:5.5m
・天井高さ:12m

仕上
・床:フローリング(舞台部:檜集成材、客席部:カバ)
・壁:練付合板(ハードメイプル)ステンレス織物、アルミ焼結板、MDFリブパネル
・天井:プラスターボード、集成材グリッドシェル

舞台設備
・吊物(照明バトン1本、道具バトン1本)
・映写スクリーン(アトリエと兼用)

付帯設備
・特別室/お子様連れや、周りに気兼ねせず楽しみたい方の部屋)
・楽屋/小楽屋2室、大楽屋2室(可動間仕切りで1室としての利用も可)
・舞台正面可動壁

美術館概要

規模

- ・常設展示室: 250㎡
- ・市民ギャラリー(企画展示室): 350㎡
- ・展示エリア222㎡(A108㎡/B57㎡/C57㎡)
- ・天井高: 4.5m(市民ギャラリーの一部10m)
- ・収蔵庫: 約360㎡

仕上

- ・床: フローリング(カバ)
- ・壁: 塗装クロス、練付合板
- ・天井: アルミルーバー

付帯設備

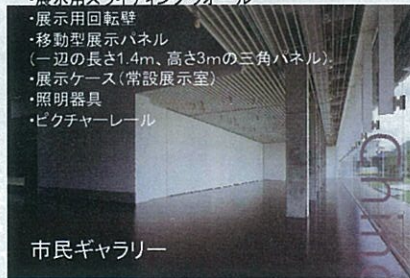
- ・展示用スライディングウォール
- ・展示用回転壁
- ・移動型展示パネル
(一辺の長さ1.4m、高さ3mの三角パネル)
- ・展示ケース(常設展示室)
- ・照明器具
- ・ピクチャーレール



常設展示室



収蔵庫



市民ギャラリー



展示室



市民ギャラリー



外部(市民ギャラリーのガラス面)

芝生広場



図書館

「駅から一番近い場所にある図書室。電車や出迎えを待っているほんのわずかな時間でも気軽に立ち寄れます。本だけではなくCDやDVDを取りそろえ、市民館のイベントに関連した情報も発信しています。芝生の公園やガラス張りのスロープに囲まれ～」HPより

アトリエ (リハーサル室)

「マルチホールの舞台と同じ大きさを確保したアトリエは、舞台稽古はもちろんのこと、小規模な発表会やワークショップなどにも利用できます。」HPより

※面積約200㎡ 18m×7.8m



その他施設



レストラン(カフェアンダンテ)

営業時間AM11:00～PM9:30
定休日 休館日火曜日
Tel 0266-82-3069
ランチタイムAM11:00～PM3:00
スパゲッティ・ハンバーグ・ランチセット
・ピザ・ソフトドリンク・デザート他



スタジオA(練習室)

A15.1㎡
C16.1㎡



イベントスペース
(駅東西通路の入り口にある)

駐車場の配置

駐車台数 258台

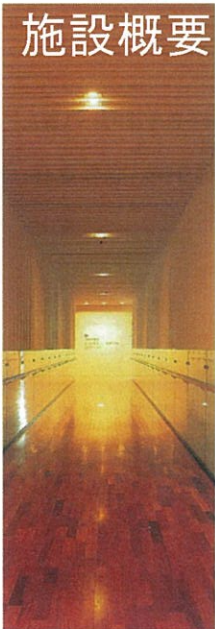
(第1～第6駐車場合計)



松本市美術館



施設概要



施設概要

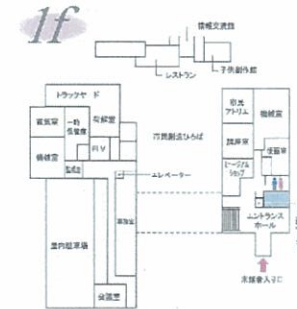
■建築概要

建設場所 松本市中央4丁目2番22号
設計 株式会社喜本忠良建築設計事務所
施工 間・松本四野・ノグチ特定建設工事共同企業体
建築工事 間地工・西電設特定建設工事共同企業体
機械設備 明智・大和特定建設工事共同企業体
植栽工事 有限会社東花園
監理設備 株式会社月書社
収蔵家具類 株式会社シマコー
敷地面積 10,685.92㎡
建築面積 3,495.62㎡
延床面積 7,741.87㎡
主構造 鉄筋コンクリート造3階(一部4階)
建築費

本体・増築工事費 5,810,000千円
 設計・監理費 237,800千円
 植栽工事費 132,000千円
 閉館工事費 32,000千円

■部門別構成と面積概要

展示部門 2,521.17㎡
 常設展示室 978.89㎡
 企画展示室 1,007.52㎡
 記念展示室 247.65㎡×2
 資料展示室 39.16㎡
教育普及部門 1,034.21㎡
 多目的ホール 220.00㎡
 市民ギャラリー 338.16㎡
 天保山観音堂 126.17㎡
 市民アトリエ 98.89㎡
 講座室 96.75㎡
 版画室・写室 77.52㎡
 子供作習室 49.58㎡
 情報交流館 24.96㎡
収蔵部門 705.43㎡
 収蔵室 586.46㎡
 一写保管庫 118.91㎡
管理部門 377.08㎡
 鑑賞研究室 348.27㎡
共用サービス部門 2,153.26㎡
 エントランスホールその他
 共用部分 1,076.60㎡
 レストラン 93.45㎡
 メンズショップ 83.2㎡
 市民創造ひろば 393.00㎡
駐車台数 普通車92台
 大型車 4台



1階フロアは学習活動を支援する市民アトリエ、講座室、収蔵室など教育普及機能を備えています。また、別棟には子供創作館、情報交流館を設け「楽しみながら学習」を地に新たな市民交流の場が広がります。



講座室・市民アトリエ
 講座室、市民アトリエは、版画教室、子供創作館などと併設した機能の広場を備えています。

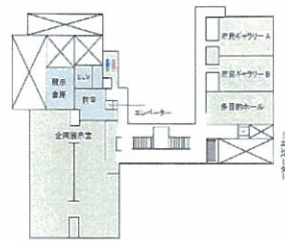


ミュージアムショップ
 当館にかかわる記念資料や特産品をオリジナルグッズを織り、芸術家による作品を販売しています。



エントランスホール
 彫刻をイメージした大空間のエントランスホールは、入館者が参観した1フロアを鑑賞視界できる立体的な空間となっています。

2f



中庭「市民創造広場」の夜景

2階フロアは企画展示室、多目的ホール、市民ギャラリーから構成され動きのあるフロアとなっています。特に企画展示室は従来中央の美術館へ出向かないと鑑賞が難しかった貴重な絵画や美術資料を展示する機能と規模を有しており、優れた美術資料を身近に鑑賞することができます。



企画展示室
企画展示室は、フロア面積1007㎡と広く、深黒、白の壁、土と木の美術分野のすべてに対応できる設備と機能を取り入れた、また中央の市民創造広場とは別の大規模な観覧会の開催についても受け入れ体制を整えました。



市民ギャラリー
市民ギャラリーは市民の学習成果の発表の場として位置づけられています。また、展示機能も常設展示室、企画展示室と同様の設備を備え鑑賞の観覧者で各学発表していただきます。更し利用風景に配慮して2グループ同時に開催できるよう2半分方式を採用、運営の円滑化を図りました。

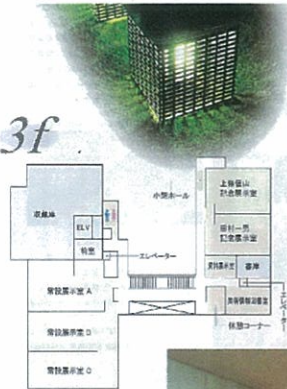
多目的ホール

170人収容
200インチのハイビジョン映像で
講習会、講演会に対応



多目的ホール
170人収容の新しい多目的ホールは、200インチのハイビジョン映像システムと最新のOAシステムを導入しより質の高い視覚体験や講演会の開催が可能です。
また、日影のオリジナル映像を制作、再生、見たいだけです。

3f



3階フロアは、松本市が収集している珠玉の美術資料を中心に常設展示いたします。特に、名譽市民であり文化功労者の上條信山、田村一男氏の作品は記念展示室を設け常設展示いたします。また、美術専門図書と美術情報を提供できるシステムを構築、楽しみながら学習することができます。



高経展示室
松本市が収集する郷土ゆかりの作家の作品を中心に、展示公開いたします。



物上直竹コレクション(資料展示室)
松本直竹氏が、蒐集した5万点の資料を始める町台から利根川の文人たちの資料を展示公開します。



美術情報図書室
美術専門図書や美術雑誌など2600冊を自蔵し、学習に対応いたします。また、美術情報を随時提供できるシステムを構築し自由にご利用できます。

常設展示



上條信山記念展示室
書家、上條信山は松本の出身、美術関係に携わって生涯にわたる貴重な作品を蓄積していただきました。氏の遺品より力強く有する馬まで含めた幅広い資料が目録的です。展示室には、氏の業績を顕彰する資料室を備えています。

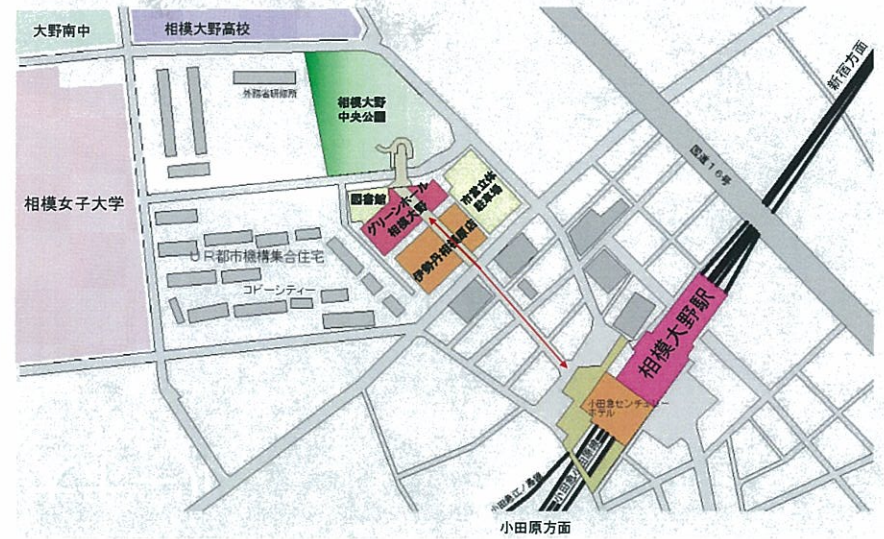


田村一男記念展示室
俳句の山、鳥居をこよなく愛した河島田村一男の生涯にわたる傑作を蓄積していただきました。氏の強く精神性の高い作品は、鳥居を芸術的マニエールと存在によって表現しています。展示室には、氏の業績を顕彰する資料室を備えています。

グリーンホール相模大野



位置図



プロムナード（相模大野駅からのアプローチ）



中央公園

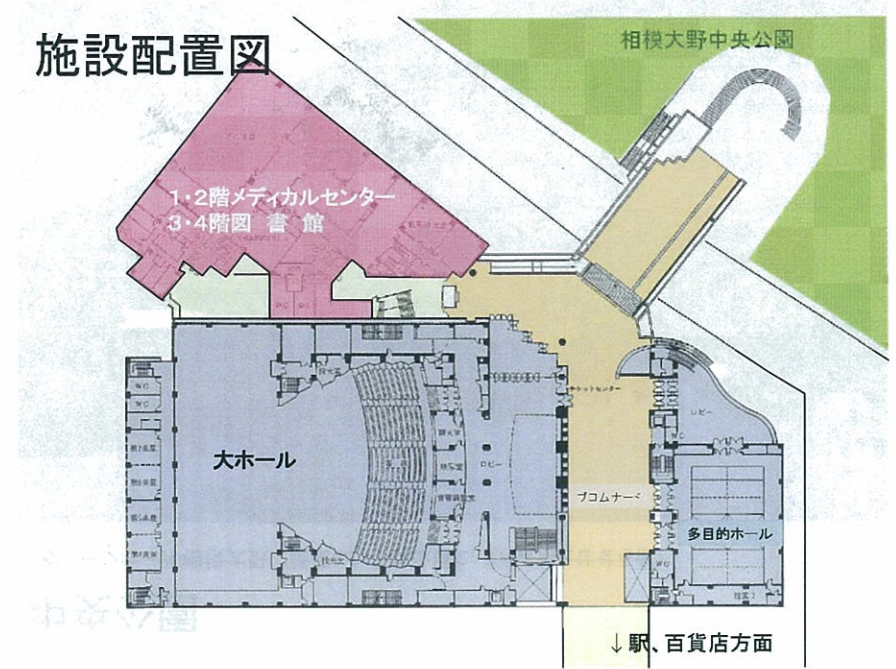
グリーンホール相模大野に隣接した中央公園2.7ha(池とせせらぎ)



1階ピロティー



施設配置図



2階 ロビー



大ホール



大ホール1240～1790席可変式



【1790席の状態】

大ホール1240～1790席可変式



【1240席の状態】天井から間仕切壁が下降し2階席の一部を閉鎖

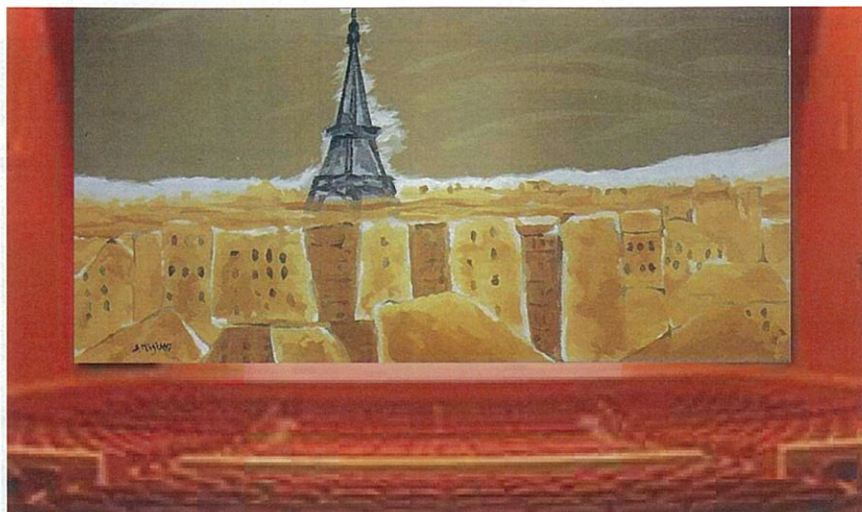
客席可変 間仕切



客席可変間仕切装置作動中

大ホール舞台2階席から





舞台 緞帳)

延床面積350㎡

舞台 伝統芸能(松羽目竹羽目)への対応



多目的ホール

分割された床が昇降しさまざまな形状に変化する
 延床面積350㎡(約22m×16m)
 段床形式(基本)の場合
 客席240席



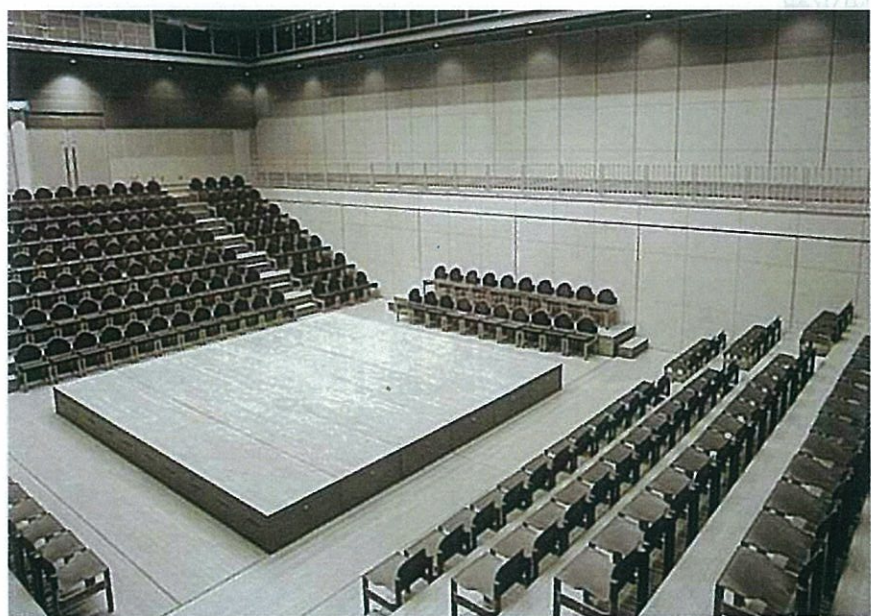
床可変例(1)



床可变例(2)



床可变例(3)



床可变例(4)



床可变例(5)



展示例



リハーサル室

延床面積280㎡(20m×14m)

リハーサル室



練習室

延床面積:63㎡(9m×6m) 2室

第1練習室



楽屋 個室

楽屋10室(個室1、洋室6室、和室2室、大部屋1室)

楽屋 個室



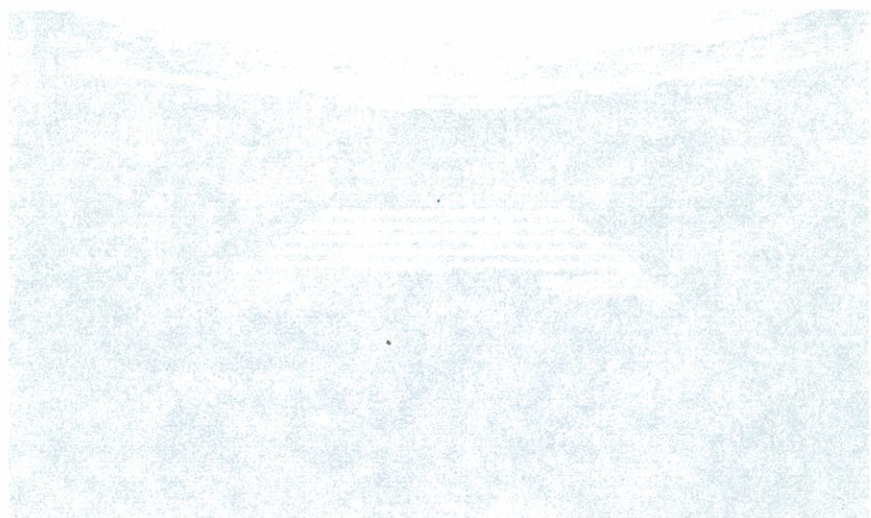
楽屋 洋室

楽屋 洋室



楽屋 和室

楽屋 和室



楽屋 洋室



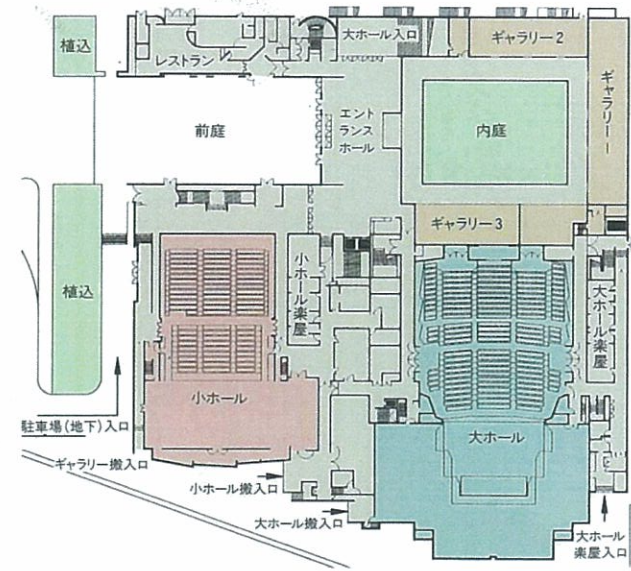
楽屋 和室

鎌倉芸術館



正面入口（前庭を經由しエントランスへ）

全体配置図



鎌倉芸術館 建築概要

- | | | | |
|--------|-----------------------------|------------|-------------------------|
| ●工事名称 | 鎌倉芸術館建設工事 | ●設計・施工監理 | 株式会社 榎石本建築事務所 |
| ●建設地 | 所在地 鎌倉市大船六丁目1番2号 | ●建築工事 | 大林・東急・村本・三ツ 特定建設工事共同企業体 |
| ●建物 | 主体構造 RC造、一部SRC造及びS造 | ●電気設備工事 | 新生・開発特定建設工事 |
| 規模 | 地階1階、地上4階 | ●空調和設備工事 | 三菱冷熱・大成設備 |
| 駐車場 | 200台(機械駐車) | ●給排水衛生設備工事 | トーヨー・太陽 特定建設工事 |
| 敷地面積 | 11,536.48㎡ | ●昇降機設備工事 | 日本オーチス・エレベーター |
| 建築面積 | 6,919.77㎡ | ●舞台機構設備工事 | 森平舞台機構株 |
| 延べ床面積 | 21,509.68㎡ | ●舞台照明設備工事 | 東芝ライテック株 |
| ●各階床面積 | B1 7,082.82㎡(内駐車場4,644.40㎡) | ●舞台音響設備工事 | ヤマハサウンドテック株 |
| | 1F 6,194.39㎡ | | |
| | 2F 3,634.48㎡ | | |
| | 3F 2,716.87㎡ | | |
| | 4F 1,881.12㎡ | | |
| | 合計 21,509.68㎡ | | |
| ●総工費 | 1298千万円 | | |



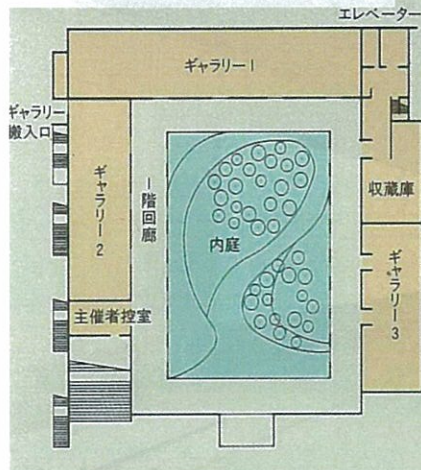
中庭
(竹林)



回廊 (ギャラリーを巡る)



ギャラリー施設概要



- ギャラリー
- ギャラリー1 室面積:202.8㎡(6.4m×31.7m)
展示壁面長さ:固定壁91.0m
可動壁39.0m
天井高さ:2.8mおよび4.5m
- ギャラリー2 室面積:127.4㎡(6.1m×20.9m)
展示壁面長さ:固定壁45.0m
可動壁35.0m
天井高さ:2.8m
- ギャラリー3 室面積:70.4㎡(4.4m×16.0m)
展示壁面長さ:固定壁41.0m
展示ケース長さ:13.8m
天井高さ:2.8m
- その他 主催者控室

ギャラリー1



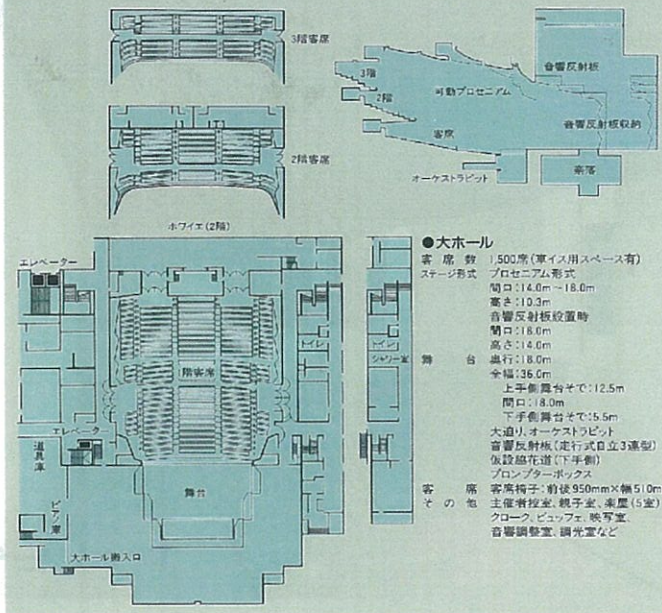
可動式パネルによってレイアウトは自由に行える

ギャラリー3



ガラス展示ケース付き

●大ホール施設概要



大ホール概要

●大ホール

客席数	1,500席(車イス用スペース有)
ステージ形式	プロセニウム形式
	間口:14.0m～18.0m
	高さ:10.3m
	音響反射板設置時
	間口:18.0m
	高さ:14.0m
舞台	奥行:18.0m
	全幅:36.0m
	上手側舞台まで:12.5m
	間口:18.0m
	下手側舞台まで:5.5m
	大迫り、オーケストラピット
	音響反射板(走行式自立3連型)
	仮設脇花道(下手側)
	プロンプターボックス
客席	客席椅子:前後950mm×幅510mm
その他	主催者控室、親子室、楽屋(5室)
	クローク、ビュッフェ、映写室、
	音響調整室、調光室など

大ホールホワイエ



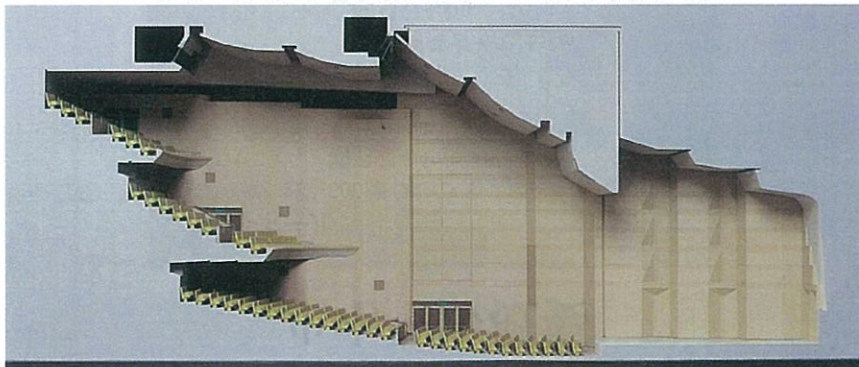
大ホール1500席



大ホール舞台(音響反射板使用時)

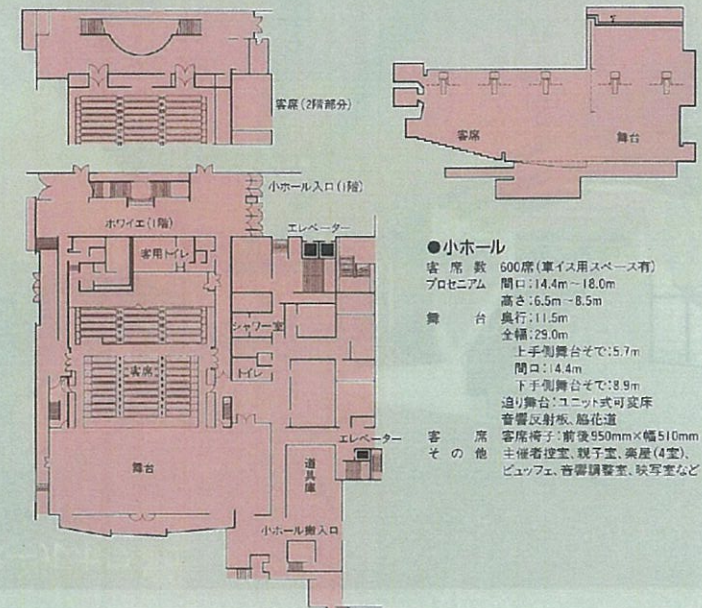
大ホール断面

「ホールの「音の質」は室内の形状で決まるといわれています。シューボックス型、馬蹄形型、アリーナ型と様々なホールがありますが、鎌倉芸術館の大ホールは、コンサートホールに多いシューボックス型を基本として作られています。～」パンフレットより



大ホール断面模型

●小ホール施設概要



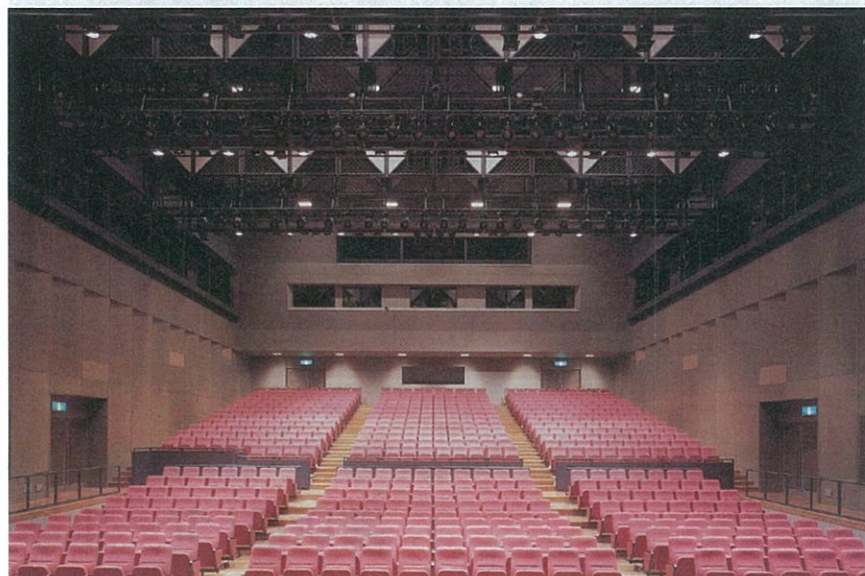
小ホール概要

●小ホール

客席数 600席(車イス用スペース有)
プロセニウム 間口:14.4m~18.0m
高さ:6.5m~8.5m
舞台 奥行:11.5m
全幅:29.0m
上手側舞台そで:5.7m
間口:14.4m
下手側舞台そで:8.9m
迫り舞台:ユニット式可変床
音響反射板、脇花道
客席 客席椅子:前後950mm×幅510mm
その他 主催者控室、親子室、楽屋(4室)、
ビュッフェ、音響調整室、映写室など



小ホール 600席



いわき芸術文化交流館



全体概要

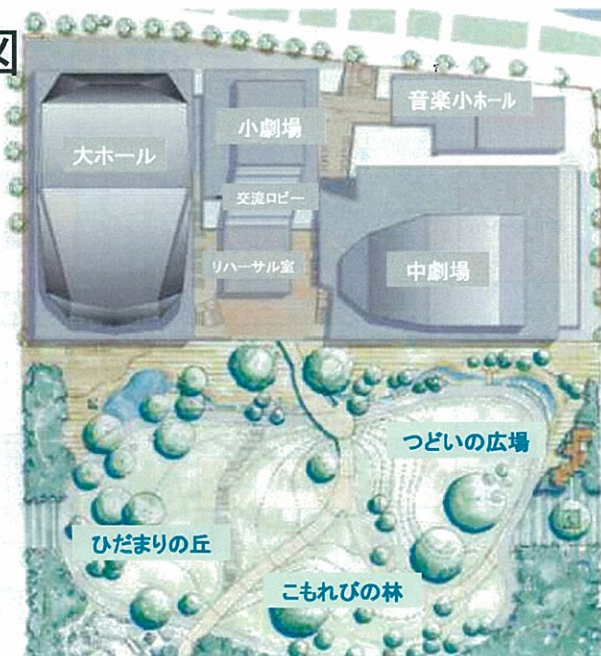
特徴 PFI事業（15年契約）で施行
建設地 福島県いわき市平字三崎1-6他
用途地域 商業地域
防火地域 準防火地域
主要用途 劇場
工事種別 新築
建物構造 鉄筋コンクリート造、鉄筋鉄骨コンクリート造、一部鉄骨造

敷地面積 11,228.68㎡
建築面積 約 9,182 ㎡ (敷地全体)
延面積 約 27,547 ㎡ (敷地全体)
駐車台数 15台 (敷地外、約900台利用可能)
階数 地下2階、地上6階
軒高 38.50 m
最高高さ 40.00 m

鳥瞰図



全体配置図

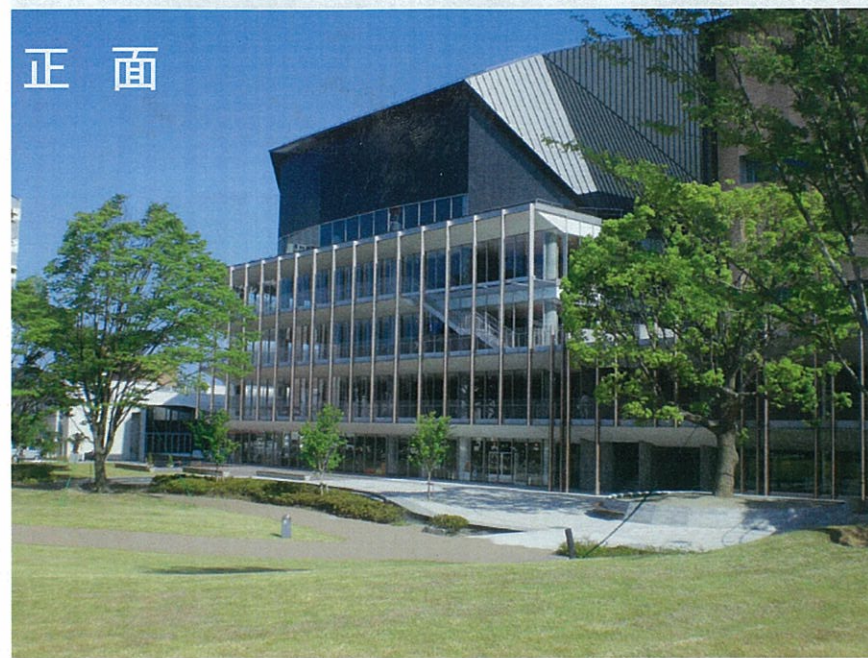


航空写真

平成19年11月28日空撮



正面



公園からのアプローチ



公園内のアプローチ

↓いわき市役所



2階から エントランス



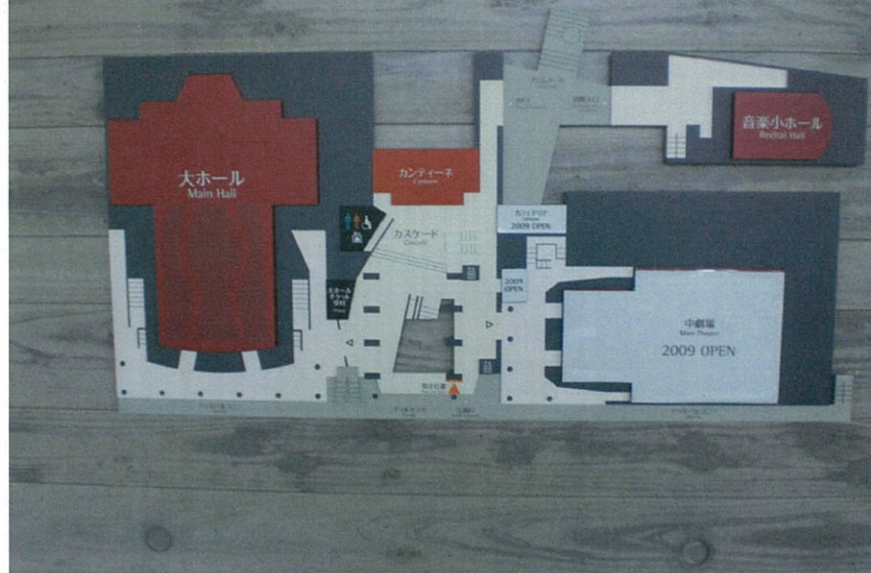
2階交流ロビー



交流ロビー「カスケード」



施設案内サイン



大ホールホワイエ



大ホール



大ホール舞台

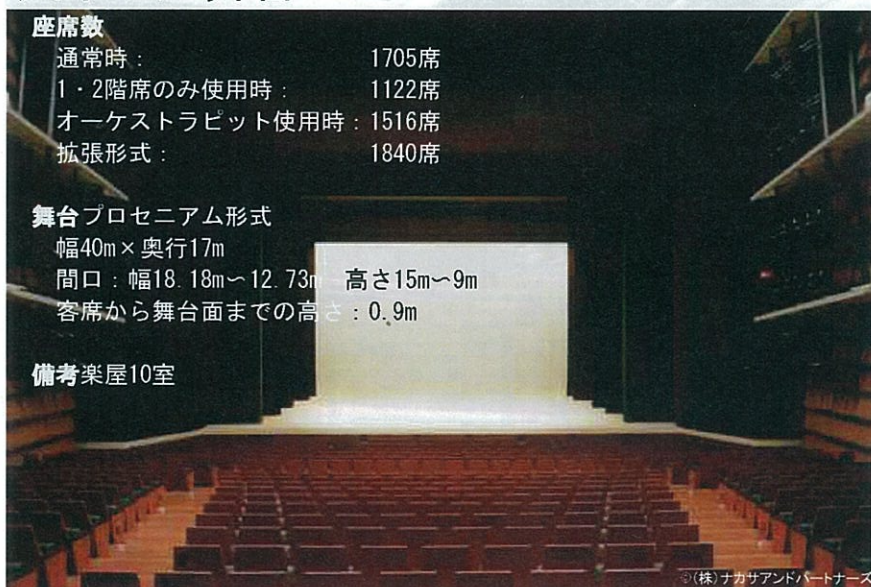
座席数

通常時：	1705席
1・2階席のみ使用时：	1122席
オーケストラピット使用时：	1516席
拡張形式：	1840席

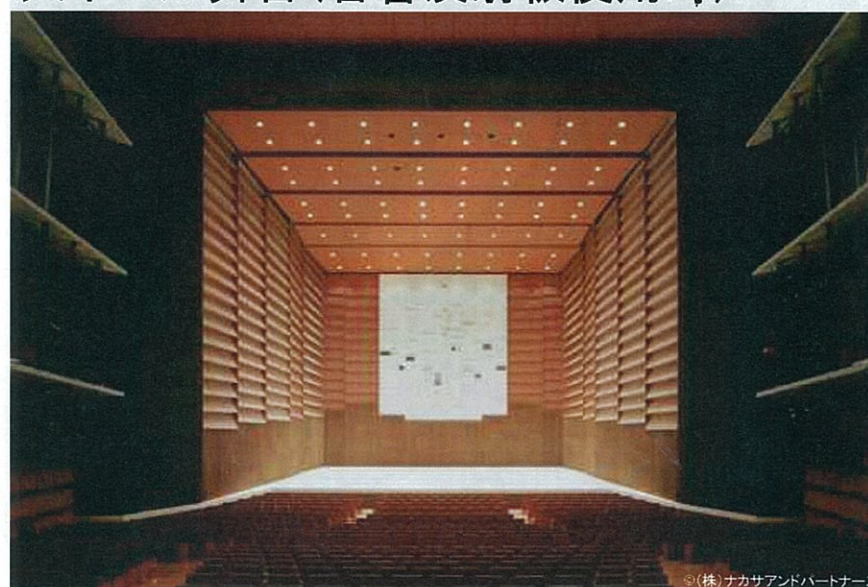
舞台プロセニウム形式

幅40m×奥行17m
間口：幅18.18m～12.73m 高さ15m～9m
客席から舞台面までの高さ：0.9m

備考楽屋10室



大ホール舞台(音響反射板使用時)



2階～4階席



バルコニー席



中劇場(建設中2009年オープン予定)

様々な舞台形式を実現できる演劇主目的中ホール



座席数 700席弱
舞台 フロセニアム形式 間口:幅14.54m 高さ9.09m
備考 楽屋7室

中劇場工事中

平成20年7月29日空撮



小劇場ロビー



小劇場(舞台)



小劇場(客席)

座席数

233席(うちバルコニー席59席)

舞台

ワンボックス型+両袖舞台(1層バルコニー形式)

※舞台・客席の形状可変

束立て組床

幅:14.54m×奥行:9.09m

奈落高さ:2.0m

照明ギャラリー下高さ:7.67m

スノコ下高さ:9.9m

備考

楽屋4室



音楽小ホール(既存施設を改修)

- 座席数 200席 うち車椅子席2席
- 舞台 幅:11.2m×奥行:5.5m
- 備考 楽屋2室



音楽小ホール



大リハーサル室



小リハーサル室



スタジオ



スタジオ



練習室



稽古場



舞台裏バックヤード



搬入口

【大道具等の搬入が容易で出来る仕様】
 ガルウイング付大型トラック3台が同時に利用できる
 屋根付きの搬入口、プラットホームの高さはトラックの
 荷台高さと同じ

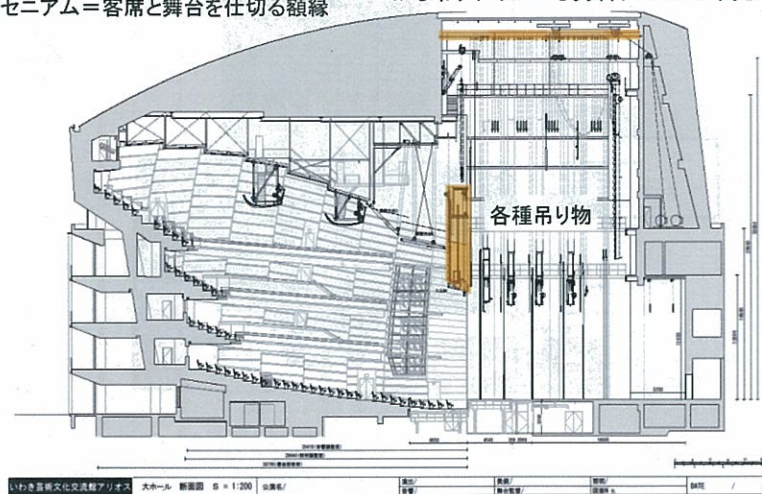


大ホール断面

【プロセニウム劇場仕様】

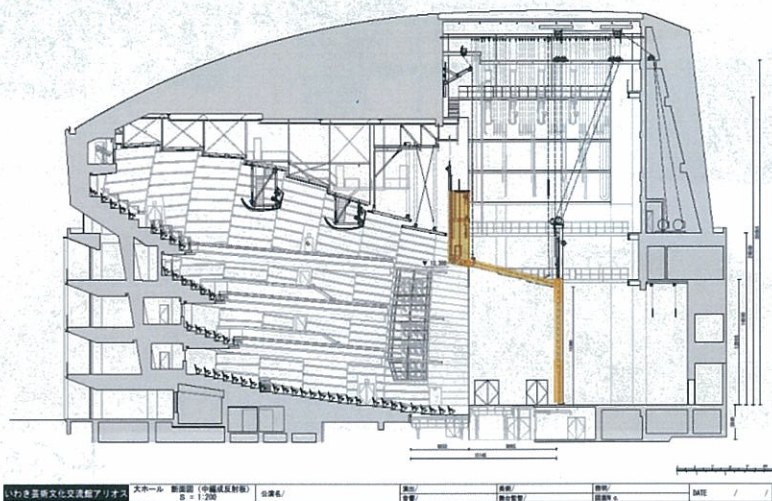
※プロセニウム=客席と舞台を仕切る額縁

ここから吊り下げている。舞台上35mの高さ



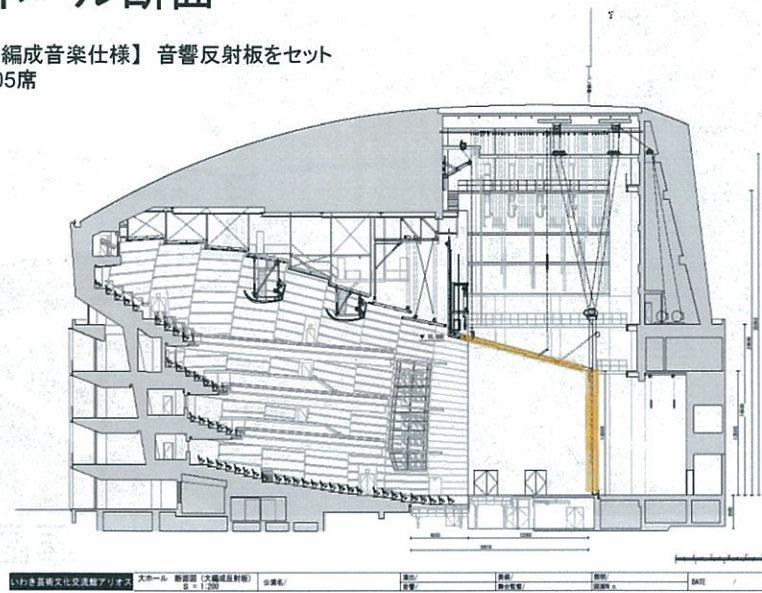
大ホール断面

【中編成音楽仕様】音響反射板をセット



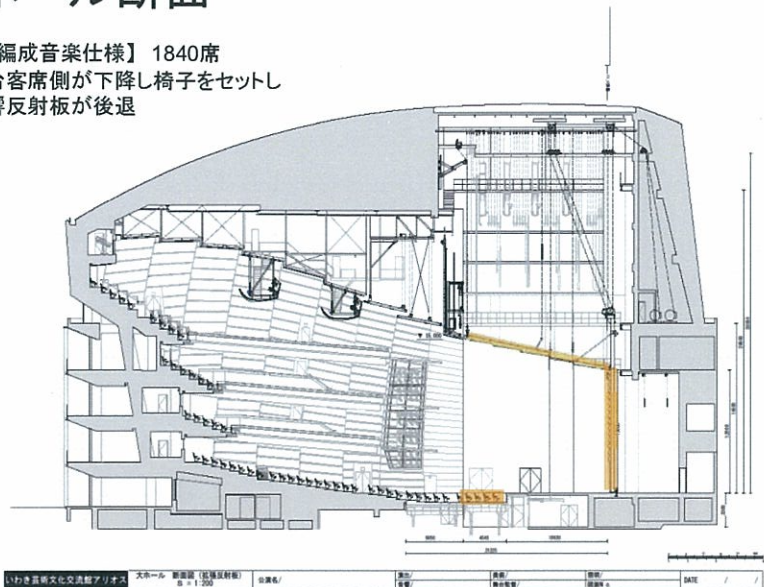
大ホール断面

【大編成音楽仕様】音響反射板をセット
 1705席



大ホール断面

【大編成音楽仕様】 1840席
舞台客席側が下降し椅子をセットし
音響反射板が後退



県内文化施設一覧

施設名		まつもと市民・芸術館	茅野市民館	松本市美術館
設置者		松本市	茅野市	松本市
施設管理者		(財)松本市教育文化振興財団(指定)	(株)地域文化創造(指定)	松本市直営
概要	開館年月	平成16年8月	平成17年10月	平成14年4月
	経過年数			
	敷地面積	8,995.76㎡	15,533.43㎡	10,185.92㎡
	建築面積	7,080.02㎡	6,011.49㎡	3,495.62㎡
	延床面積	19,184.38㎡	10,803.37㎡	7,741.87㎡
	建築単価(万円/㎡)	64.198	46.841	75.046
	構造・規模	鉄骨鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造 ・鉄筋コンクリート造	鉄骨鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造 ・鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造
	階数	地上7階地下2階	地上3階、地下1階	3階(一部4階)
	工事費(百万円)	12,316	5,060	5,810
	総事業費	145億円	50.6億円	62.1億円
付属施設	座席数	1,800席(750~1,800席に可変)	780席	
	付属施設	<ul style="list-style-type: none"> 小ホール 240席 客席傾斜固定席 リハーサル室2室 オープンスタジオ 384㎡ スタジオ2 185㎡ スタジオ3室 レストラン 80人収容 屋上庭園 1,100㎡ 	<ul style="list-style-type: none"> マルチホール780席 コンサートホール300席 美術館 常設展示室約250㎡ 市民ギャラリー(企画展示室)約350㎡ 収蔵庫約360㎡ アトリエ 約200㎡ スタジオA、C・サポータールーム 図書館 イベントスペース 中庭・東広場 	<ul style="list-style-type: none"> 展示部門 2,521.17㎡ 常設展示室 978.89㎡ 企画展示室 1,007.52㎡ 記念展示室 247.65㎡×2 資料展示室 39.46㎡ 教育普及部門 1,034.21㎡ 多目的ホール 220.00㎡ 市民ギャラリー 339.34㎡ 美術館情報図書館126.17㎡ 市民アトリエ 99.89㎡ 講座室 96.75㎡ 版画室・暗室 77.52㎡ 子供創作室 49.58㎡ 情報交流館 24.96㎡
舞台設備	プロセニウム	間口16.2m×高さ15m	マルチホール間口14.3m×高さ9m	収蔵部門 705.43㎡
	舞台	主舞台奥行23.5m、幅36m×奥行36.5m	幅34m×16.6m	<ul style="list-style-type: none"> 収納庫 586.46㎡ 一時保管庫 118.97㎡
	状況	プロセニウム形式 本格的なオペラに対応できる4面舞台 すのこ高さ27m	すのこ高さ約24m 迫り(オーケストラ迫り) 吊物(照明バトン、道具バトン、引割 緞帳、幕類一式) 音響反射板一式	<ul style="list-style-type: none"> 管理部門 377.08㎡ 調査研究室 348.27㎡ 共用サービス部門2,153.26㎡ 市民創造広場 393.00㎡ 駐車場 普通車82台 大型車4台
	特徴、課題等	充実した舞台設備を持ち、楽屋や搬入口などの裏方もゆったりと作られており、使用者、出演者が使い易いホール		
客席	状況	主ホール 1,800席/1,633席(ピット使用時) ※以下天井下降時 1,367席/1,200席 (2・3階バルコニー使用) 1,135席/968席 (2階バルコニー使用) 917席/750席 (1階席のみ) 残響時間:1.7秒(満席時)	マルチホール 客席数780席 1階:556席 2階:224席 ※1階席を収納して平床に出来る。 残響時間1.2秒(満席時)	<ul style="list-style-type: none"> ■松本市美術館収蔵品の特長 1 郷土出身作家、松本ゆかりの作家 または関連作品 2 信州の自然、風土、歴史に関わる作品 3 山岳などをテーマとした諸表現の作品 4 音楽にちなんだ作品 5 その他、美術館として特に必要な 諸表現の美術資料
	特徴、課題等	主ホール ・馬蹄形 4層バルコニー席 ・天井の昇降で、大ホールと中ホールに可変 ・ステージ~客席最大30m	マルチホール ・可動式の席で自由な客席配置が可能 ・2階席前面にスクリーンを下ろすことで1階席のみのコンパクトな空間に出来る。	上記の方針によって収集された作品を展示・収蔵しております。 主なものとしては草間弥生の初期平面作品、版画、立体作品や田村一男の油彩画などを収蔵し、常時展示しています。 また、公立美術館としてはあまり例のない書道作品の収蔵、展示(書道作家・上條信山作品)を行っています。 石井柏亭、西郷孤月の作品などの佳作も多く収蔵しています。
駐車場等	状況	身障者用のみ	258台	
	課題等	駐車場なし、市街地の駐車場を利用		
特徴		サイトウキネンにおけるオペラ公演を念頭に置いて計画された施設。 馬蹄形4層バルコニー席の観客席は豪華な印象をあたえ、出演者自身も観客に囲まれた雰囲気を感じると聞く。 住宅街に隣接した中心市街地に位置し駐車場は持たない。	施設の入口が駅自由通路内に設けられて直結している。 市民参加による設計が行われ、市民の声が反映された複合施設。 音楽専用ホールと多目的のマルチホールを持ち、美術館と図書館も併設されている。	

県内文化施設一覧

施設名		岡谷市文化会館 カノラホール	松本県民文化会館
設置者		岡谷市	長野県
施設管理者			㈱コンベンションリンクーン(指定)
概要	開館年月	平成元年11月	平成4年7月
	経過年数		
	敷地面積	33,927.00㎡	20,902.00㎡
	建築面積	4,358.00㎡	8,768.00㎡
	延床面積	8,880.00㎡	16,497.00㎡
	建築単価(万円/㎡)	40.957	42.717
	構造・規模	鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造り)	鉄骨鉄筋コンクリート造
	階数	地上4階 地下1階	地上5階 地下1階
	工事費(百万円)	3,637	7,047
	総事業費	36億円	70億円
座席数	1,446席	2,000席	
付属施設	<ul style="list-style-type: none"> ・小ホール300席(移動席、電動144席有) ・可動プロセニウム、舞台 平床 ・リハーサル室 幅7.1m×奥行15.6m (バレエ練習用手摺、鏡、ピアノ) ・練習室 第1練習室:幅5.9m×奥行5.5m ・第2練習室:幅5.9m×奥行8.0m(鏡、ピアノ) ・会議室 第1、第2会議室(2室とも24席) ・喫茶コーナー (軽食、各種ドリンク等 開館日のam11~pm5時営業) 	<ul style="list-style-type: none"> ・中ホール939㎡ 746席(うち308席電動式)平床 ・リハーサル室1(200㎡) ・国際会議室1(426㎡) ・会議室 中2小2 ・食堂・喫茶 ・駐車場 	
舞台設備	プロセニウム	間口18m、高さ9m	間口18m×高さ10m
	舞台	奥行16m	最大幅46m×奥行23m
	状況	小迫り、音響反射板、オーケストラビット、バトン16本、ブリッジ3本、可動プロセニウム	吊りこみ式音響反射板
	特徴、課題等		
客席	状況	1,446席(うちオーケストラビット148席) 1階席/1,002席(うち車椅子席6席) 2階席/208席(別に母子席10席) 3階席/236席 残響時間1.97秒(空席時、音響反射板設置)	1階 1,354席 2階 646席 残響時間2.2秒(空席時) 残響可変装置有り
	特徴、課題等		ステージ~2階席壁 34.75m
駐車場等	状況	約130台	(共用)普通車660台 大型車6台
	課題等		駐車場は松本市総合体育館と共用
特徴	“イルフコンサート~歌え!武井武雄の世界2001~”のために一般公募により特別に編成されたオーケストラを母体とし、カノラータオーケストラ(アマチュア)が結成された。	指定管理者:民間企業㈱コンベンションリンクーン(株)デジタル・サービス協同企業体	

県外文化施設一覧（ホール関係）

施設名	グリーンホール相模大野	鎌倉芸術館	いわき文化芸術交流館 (アリオス)	
設置者	(神奈川県) 相模原市 (財) 相模原市民文化財団 (指定)	(神奈川県) 鎌倉市 (株) サントリー (指定)	(福島県) いわき市 いわき市、いわき文化交流パートナーズ株	
概要	開館年月 経過年数	平成2年1月 (18年経過)	平成5年10月 (15年経過)	平成20年4月一次オープン 平成21年グランドオープン予定
	敷地面積	9,600.01㎡	11,536.48㎡	11,228.68㎡
	建築面積	7,431.46㎡	6,919.77㎡	9,182.00㎡
	延床面積	22,237.74㎡	21,509.68㎡	27,547.00㎡
	建築単価 (万円/㎡)	34.175	60.345	65.706
	構造・規模	鉄骨鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造
	階数	地上5階、地下1階	地上4階、地下1階	地上6階、地下2階
	工事費 (百万円)	7,600	12,980	18,100
	総事業費	101億円 (用地費22億円含む)	129億円	181億円 (維持管理費含む)
	座席数	1,790席/1,240席	1,500席	1,705席/最大1,840席
付属施設	文化会館： 11,560.30㎡ ・多目的ホール 350㎡ 220席~280席 ・リハーサル室 280㎡ 1室 ・練習室 63㎡ 2室 図書館： 2,788.02㎡ メディカルセンター 2,835.86㎡ 地下駐車場 1,595.89㎡	・小ホール600席舞台可変式 ・ギャラリー ギャラリー1 202.8㎡壁91m可動39m 天井4.5m ギャラリー2 127.4㎡壁45m可動35m ギャラリー3 70.4㎡壁41m 展示ケース13.8m ・スタジオ1室、練習室2室 ・リハーサル室 161㎡ ・集会室 203.1㎡ ・会議室2室 ・地下駐車場	・中劇場 420~700席 (工事中) ・小劇場 233席 ・音楽小ホール 200席 ・大リハーサル室 246.4㎡ ・中リハーサル室 174.02㎡ ・スタジオ 4室 ・練習室 中2小4 ・稽古場 4室	
舞台設備	プロセニウム	間口20~14m×10~7m	間口18~14m×10.3	間口18m×高さ10.5~15
	舞台	幅45m×奥行18m	幅36m×奥行18m	最大幅40m×17m (最大22.5m)
	状況	常に予約がいっぱいで可動率が高く設備トラブルへの対応が心配	可動プロセニウム 自走式音響反射板	吊りこみ可変式音響反射板 クラシックの音響性能を最優先にした上でポピュラー、演劇等にも対応。
	課題等	設備の改修、更新の時期が近づいている。	大ホールは自走式の音響反射板を備えたクラシック音響重視の多目的ホール	音楽主目的大ホールと演劇主目的中ホールが独立している。
客席	状況	1,790席/1,240席 (可変時) 1階：1,036席 2階：742席/192席 残響時間：1.7秒 (空席時)	1,500席 1階：982席 2階：302席 3階：216席 客席間隔 前後95cm×幅51cm	通常 1,705席 1・2階席のみ使用可 1,122席 拡張 1,840席 (ステージを降下し客席を増やす) オケストラピット使用時 1,516席 残響可変用幕
	特徴、課題等	大ホールは壁が昇降し、空間を変化させられる。客席可変装置は各ホールの手本となった。女性トイレが不足	女性トイレ不足 大ホール内エレベーター不足 (3階へは階段のみ)	4階席までバルコニー席を設けて賑わいを演出している。 ステージから最大距離40m
駐車場等	状況	地下7台	200台	周辺に市営駐車場675台
	課題等	地下駐車場：大ホール、多目的ホール主催者用 一般車は：隣に市営立体駐車場810台 中央公園2.7haに隣接	地下 自走18台、機械式181台	隣接した市役所駐車場200台 商店街の駐車場475台、中心市街地へ人の流れが出来る効果もある。 平中央公園1.4ha
特徴	駅前から大型店舗内通路を通り施設に直結している。 首都圏の郊外に位置し、駅前、デパート、公園、市営大規模駐車場に隣接するなどの相乗効果が高い。 プロモーターによる公演が数多く行われる稼働率が非常に高いホール 指定管理者の応募者が多く、文化振興財団が今後も指定管理を受けることが課題	文化水準の高い鎌倉市にあるため、クラシックなど芸術性の高い公演が多く稼働率も高い。 そのため指定管理者を募集したところ民間数社からの応募があり、審査の結果サントリーに決定した。	PFI事業 (15年) を導入 既存ホールの研究からさまざまなアイデアが盛り込まれた最新のホール 設計・施工から維持管理まで同一の事業者が一貫して行うことで、統一されたコンセプトの元、25億円程度のコスト削減がなされ、財政負担の平準化も図られた。	